



# 2011年度 Communication On Progress

2011年4月1日～2012年3月31日

2012年8月27日  
広友ホールディングス株式会社

# トップメッセージ

---



2011年は東日本大震災を経て、日本国中が危機意識と大きな関心をもって、危機管理や資源・エネルギーなどの課題に取り組んだことと思います。広友グループでは防災対策の見直しや事業継続計画（BCP）の策定を進めると共に、「はやぶさプロジェクト」を立ち上げ、東北の復興支援に各種危機対策を進めています。

広友グループの2012年度の標語は「青春企業たれ」。  
「巧みに変化できる柔軟な心」で、常に意欲と希望を持ってミッションにあたる、その強い意気込みこそが社会のニーズに応えるイノベーションを可能にすると考えています。

2012年度は「環境循環型企业」として、これまでの経験やノウハウに加え、「環境との共生」を配慮した新商品やサービスを拡充します。グループ事業の連鎖的価値の向上に努め、本業を通じた「持続可能な社会を実現」を目指します。

2012年8月27日

梅木孝夫

# 会社概要とグループ概要

---



## ■会社概要

会社名: 広友ホールディングス株式会社

所在地: 〒107-8433 東京都港区赤坂1-4-17 広友ビル

代表者: 代表取締役社長 梅木孝夫

資本金: 4,000万円

従業員数: 54名(平成24年4月現在)

設立: 1957年(昭和32年)

2009年4月1日持株会社化に伴い、廣友物産株式会社から商号変更

## ■グループ概要

資本金: 48,600万円(グループ合計)

売上高: 210億6,400万円(平成24年3月)

従業員数: 590名(平成24年4月現在)

# グローバル・コンパクト10原則



人権	原則.1	人権擁護の支持と尊重
	原則.2	人権侵害への非加担
労働基準	原則.3	組合結成と団体交渉権への実効化
	原則.4	強制労働排除
	原則.5	児童労働の実行的な排除
	原則.6	雇用と職業の差別撤廃
環境	原則.7	環境問題の予防的アプローチ
	原則.8	環境に対する責任のイニシアティブ
	原則.9	環境にやさしい技術の開発と普及
腐敗防止	原則.10	強要・賄賂等の腐敗防止の取組み

人権分野に関する活動報告			
2011年度の活動内容	結果・評価	評価 ○・△・×	2012年度の活動目標
■企業には、年齢・性別・出身・性格・キャリア等の違う様々な人々がおり、先入観での判断や独善的な差別をなくす	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社内ポータルサイトに「人権問題の手引き」を掲載し、全社員向けに啓蒙</li> <li>・幹部社員に人権問題について教育実施</li> <li>・各事業所に「えせ同和行為」についてビデオ教材を回覧し、正しい人権について理解を進めた。</li> </ul>	○	■企業には、年齢・性別・出身・性格・キャリア等の違う様々な人々がおり、先入観での判断や独善的な差別をなくす
■公平な評価と処遇に取り組む	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公平な人事考課を推進するため、社員と上司との面談を制度化した。</li> </ul>	○	
■人権問題の啓蒙及び解決のための支援活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権問題を発生させない、起こさない、常に人権を意識した行動を推進。</li> </ul>	○	

労働分野に関する活動報告			
2011年度の活動内容	結果・評価	評価○・△・×	2012年度の活動目標
■社会的身分・門地、人種、民族、信条性別、障害に関わらず公平な従業員の募集及び採用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・募集内容を開示し、差別無い応募の機会づくりに努めた。</li> <li>・採用選考にあたっては、応募者を差別することなく同一基準において選考している。</li> </ul>	○	■公平な従業員の募集及び採用の推進
■安全かつ健全な労働条件の提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所ごとに毎月安全衛生委員会を設け、職場における安全について対策を協議している。</li> <li>・広友グループ安全の日「8月9日」には各地で安全管理大会を開催し、安全への誓いを新たにした。</li> </ul>	○	■労災事故の未然防止に取り組む
■従業員の多様性の尊重	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性の役職者への登用を推進し、女性役職者総数が増加してきた。</li> <li>・前年に引き続き継続雇用制度を推進し、高年齢者の継続雇用を進めた。</li> <li>・2011年度に65歳以上の『シニアアドバイザー』制度を制定し、2012年から実施している。</li> </ul>	○	■女性キャリアアップ研修の実施を目指す
■平等な教育プログラムの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従業員が受講講座及び受講時期を自由に選択できる、通信教育を推進し、受講率は50%を超えた。</li> </ul>	○	■平等な教育プログラムの推進
■ワークライフバランスの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・超過勤務の削減を進めてきた。グループ全体では改善が進んでいるが、特定部署については改善が進まず、更なる努力が必要となった。</li> <li>・新たに加わった企業に対しては、週40時間、週休2日制を取り入れた。</li> <li>・育児休暇制度の利用を推進し、毎年取得者が増加してきた。女性社員の対象者に対しては100%取得している。</li> </ul>	○	■ワークライフバランスの推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・超過勤務の削減を進める</li> <li>・育児休暇制度の推進</li> </ul>

環境分野に関する活動報告			
2011年度の活動内容	結果・評価	評価○・△・×	2012年度の活動目標
■環境理念の推進と体制づくり	<p>・『エコアクション21』の導入</p> <p>・2011年度は東京を中心に関東圏の各事業会社（広友リース、広友サービス、広友イノテックス）の取得拡大を図り、グループとして、合計6社導入となった。</p>	○	■グループ全事業会社の取得拡大を図る
■環境負荷を配慮した商品の開発とサービスの普及	<p>・『カーボンオフセット付きサービス』</p> <p>・2010年に比べ2011年は利用件数で50%、総量で5分の1に落ち込んだ。7月から間口を広げて、対象商品を増やし、利用方法について対策・検討をした。</p> <p>・太陽光発電システムのレンタル開始</p>	△	<p>■カーボンオフセットの更なる拡大を図る</p> <p>■太陽光発電システムのレンタルの推進・拡大</p>
■社員の環境意識向上	<p>・『環境社会検定』</p> <p>2011年度までに、グループ累計114名が合格。引き続き合格者の拡大を図る。</p>	△	■【環境社会検定合格者 年間20名】の目標を設定
■社内における活動と改善	<p>・社内の活動改善は推進できた。</p> <p>環境に配慮した省エネルギーのパソコンは本社地区の営業を中心にデスクトップからノートパソコンに更新。グリーン購入も消耗品を中心に推進。エコキャップは累計39万個（ワクチンにすると488本）を寄付。</p> <p>また、太陽光発電システム（20KW）は年間約2.2万KW発電実施</p>	○	■社内における環境保全取組みの拡大を図る
■その他の実績	<p>・ソーラーパークを創設</p> <p>関東エリアセンターの本館屋上に50KWの太陽光発電システムを設置</p> <p>・環境報告書の作成</p> <p>8月に広友グループとして、環境報告書を作成開示した。広友グループの環境理念に基づき、“レンタル事業を核として、未来世代に豊かな地球環境を継承していきます。”をメッセージに、『レンタルこそエコ』を社内外にアピールしていく。</p>	○	

腐敗防止分野に関する活動報告			
2011年度の活動内容	結果・評価	評価○・△・×	2012年度の活動目標
■腐敗防止へのチェックシステム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・KPIを策定『数値だけではなく方策の進捗が見える化する』ことで社員が自らの仕事が企業業績にどのようなつながっているかが、わかるようにする。</li> <li>・顧客不満足度調査(社員が顧客の声を直接聞く)を実施</li> </ul>	○	■【経営の見える化推進】
■コンプライアンスの意識向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『コンプライアンスポリシー』を2011年度社員手帳に記載して社員に配布</li> <li>・5カ条のコンプライアンスポリシーを設定し、コンプライアンスガイドラインをもとに、継続した活動を通じ社員への意識付けをしている。</li> <li>・反社会的勢力に対しては毅然とした態度で対応し、一切の反社会的行為を排除している。</li> </ul>	○	■コンプライアンスの意識向上の推進  ■「反社会的勢力対応への基本方針」の策定 ■「反社会勢力対応への規程」制定
■マネジメントシステムの運用	<ul style="list-style-type: none"> <li>■社内情報管理の徹底を図る 【ISO27001の推進】</li> <li>・取得部署を拡大</li> <li>・ソーシャルメディアの利用時の禁止事項を統制</li> <li>・コンピューターウイルスに対する感染予防強化を行った。ウイルス感染対策の強化・統制</li> <li>■社内品質管理の徹底を図る 【ISO9001の維持・管理】</li> </ul>	○	■社内情報管理の徹底の推進
■社内外における虚礼廃止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業間の年末年始の贈答品の廃止</li> <li>・社員間の年末年始の贈答品の廃止</li> <li>・社員間の年賀状発信の自粛</li> </ul>	○	■社内外における虚礼廃止

その他			
2011年度の活動内容	結果・評価	評価○・△・×	2012年度の活動目標
<p>■東日本大震災の復旧・復興支援の推進</p>	<p>・ボランティア派遣 「災害支援チーム」を編成し、延べ22名の社員を宮城県仙台地区にある北部津波災害ボランティアセンターに派遣、人的支援に参加した。</p>  <p>・『旧ハリストス正教会堂保存プロジェクト』に協賛 宮城県石巻市の文化財保護を目的として、「国道45号撮影班PR45」が主催する「旧ハリストス正教会堂応急保存プロジェクト」に賛同。太陽光発電システムのレンタルを通じた被災地支援に参加した。</p>  <p>・『皆川賢太郎選手とふれあう1DAYスキー教室』の開催 「東北で被災した地域の子供たちのために何かできないか」という社員の声をきっかけに、「皆川賢太郎選手とふれあう1DAYスキー教室」を企画。 総勢39名の子供達に元気いっぱいスキーを楽しんでいただいた。</p> 	○	<p>■東日本大震災の復旧・復興支援の推進</p>

# 活動報告の掲載

---



このCommunication On Progressは下記のホームページより  
ご覧頂く事ができます。

■グローバルコンパクトのホームページ

<http://www.unglobalcompact.org/participant/12307-Koyou-Holdings-Co-Ltd->

■広友ホールディングス株式会社のホームページ

[http://www.koyou-holdings.co.jp/csr/global\\_compact/](http://www.koyou-holdings.co.jp/csr/global_compact/)

【連絡先】

広友ホールディングス株式会社 広報部

〒107-0052

東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル4階

電話:03-3587-1905 FAX:03-3587-1800